

## 魅力づくり活動日記

「地域おこし協力隊」伊東 可奈さん

■問合せ ふるさと定住課 ☎72-6955

## 空き家を活用した高校生の居場所づくり

令和5年6月1日に着任後、空き家問題の対策・利活用に向けて、空き家バンクや空き家相談窓口の運営を主に行なってきました。

現在は、黒田原駅前の空き店舗兼空き家を活用し、地域のコミュニティスペースづくりを進めています。今年の3月に空き家のお片付け会を開催し、那須中央中学校と那須高校の学生がボランティアに参加してくれました。参加してくれた学生たちと普段の居場所や、どんな場所が地域に



学生たちとお片付け会後に記念撮影



Instagram

あったらいいかなど、さまざまな話を聞きながら楽しく作業を進めることができました。

一方で地域の学生の課題を知り、自分がこの場所で作れること、そしてどんな場所が必要なのか、今一度考えるきっかけをもらいました。

まずは駅前の立地を利用して、高校生が気軽に立ち寄れる場所づくりを進め、そこから地域の学生や子供を中心に町を盛り上げて行くことを目標として活動します。

現在、建物の改修作業中で、完成は今年の秋頃を予定しています。今後また、ボランティアイベントを企画しますので、興味のある方は是非Instagramをチェックし、ご参加いただけると嬉しいです。

## 短歌

小庭辺に葉の花咲かす夢もちて  
種を蒔きたり小春日の午後  
わが恩師九十六才の祝の日  
お月にかかれしうれしさよ  
近年の気象変化激しくも  
那須風景は豊かに巡りて

守屋はるみ  
大野耕子  
田中恵美子

## 遊行柳役句箱

休耕田一面真白に姫女苑  
埼玉県 春日部市  
代田吹く風の遊べる柳かな  
東京都 新宿区

高橋湊子  
鬼澤優太郎

## 俳句 (2024年6月号)

暖かきひと声かけて朝茶のむ  
山独活や田舎の宴山のもの  
あたたかや和菓子に透けるうすみどり  
這ひ這ひに誇らげの嬰あたたかし  
田植して逆さ那須岳映へるかな  
春寒し檜の樹冠に茶臼岳  
風という清流に跳ね鯉幟  
葉桜や平凡な日々戻りけり  
花吹雪一ひら追って身を託す  
桑の実や文集刷りし瞻写版  
野立席まねかれぬ客雨蛙  
桑の実や昭和を語る友逝けり  
桑の実や記憶をなぞる母の顔  
麦の秋バス待つ娘らの旅鞆  
藍玉の渦巻小紋薄暑かな  
白牡丹つなぐ母の手小さかり  
桑の実の落ちて地を染め石を染め

杉浦公子  
益子美都里  
渡辺愛子  
松本和子  
藤井康太郎  
黒崎舞句  
松浦秀文  
中島慶子  
高崎和子  
仲川光風  
津田イッ子  
長島啓子  
平岡丈子  
岡部慶子  
三瓶眞弘  
鈴木文代  
田中思楼

## 那須文芸

## お詫びと訂正

広報那須令和6年5月号(29頁)に掲載した那須町魅力づくり活動日記VOL.14に誤りがありました。正しくは福屋<sup>ひろゆき</sup>浩幸さんです。お詫びして訂正します。

## 那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 6月20日(木)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166

田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

企画政策課広報広聴係 ☎72-6935

## 表紙の話

笑顔を守るための  
事前準備を  
(那須高原保育園)

今回は那須高原保育園の消防訓練の様子を撮影しました。

真剣なまなざしで訓練に取り組む園児の様子を見て、かわいらしくも頼もしく見えました。

万が一の有事に備えることはもちろんですが、日々の生活から火災予防の意識を持って行動することが大切な人の笑顔を守るための1番の近道だと感じました。